

[様式 9 - 1]

## 福祉サービス等第三者評価結果

## 総合評価

受診施設名	広野保育所	施設種別	保育 (旧体系： )
評価機関名	一般財団法人社会的認証開発推進機構		

令和 2 年 1 月 3 0 日

総 評	<p>広野保育所は、2018年に開設70周年を迎え、宇治市広野地域の保育ニーズに長年応えられてきた保育所です。隣接しているひろの幼稚園と連携して地域の多様な養育ニーズにも相乗的な効果を発揮して来られました。「君にいい風を送りたい」を保育理念に掲げ、保育方針及び保育目標が明確に示されています。また、0歳児から6歳児までの子どもたちの年齢別保育目標には、「1. 優しくおもいやりのある子ども、2. お友達の言葉を素直に聞く子ども、3. さわやかな汗を大切にすること、4. 最後まであきらめない子ども」などの保育目標を踏まえて、適切に立てられている状況を確認することができます。</p> <p>乳児には身体の諸感覚が豊かになるようにはだし保育を、3歳以上のすべての子どもたちに競技風カルタ遊びやピアノ吹奏を推奨して、園外で催される音楽フェスティバルへの参加などにつなげるなど、年齢別保育目標かつ子どもたちの状況に応じて生活と遊びを意識した養育の支援を行い、保育所としても長年に渡る特色のある取り組みの成果が確認できます。充実した保育実践が行われている一方で、記録の保存や情報の開示に関する規程や子どもの健康管理に関するマニュアルなどに関して、策定・周知状況の確認・実践状況との整合性の確認及び見直しが必要なものも見受けられます。現状の整理と必要性の検討をいただき、優先順位をつけた上で策定にむけた取り組みが望まれます。</p> <p>施設長は長年の経験知を活かし、職員に対して通常業務内からの状況ヒアリングだけではなく、食事会などインフォーマルな場面を設定し、砕けた雰囲気からも多様な意見を汲み取りコミュニケーションを深めることにリーダーシップを発揮されています。</p> <p>今後は、さらに定期的にフォーマルな場面を設定し、職員面談などの取り組みを行う事で保育支援の質の向上に努められますことを期待します。また、豊かな職場環境づくりおよび人材育成・人材管理の取り組みを明確にし、広く関係者に周知・共有されていることは高く評価できるものと考えます。また、宇治市「福祉まつり」への参画や、職員の近鉄大久保駅前での募金活動、長時間保育など、積極的に地域・保育ニーズを汲み取り地域とつながる取り組みが継続的に行われている状況を確認することができます。</p> <p>前回の第三者評価受診後の指摘事項と同様に、今回も中長期の視点からなる経営ビジョンなどを確認することができませんでした。日頃の各種関係機関との連携の中で収集した地域の福祉・保育ニーズの変遷や方向性をまとめ、経営環境を分析し、今後の法人広野保育所としての成長戦略及び機能・役割を明確にしていく必要があると考えます。特に経営戦略と人材確保・育成は連動したものであり、今後の方向性を保育所内外問わず共有していくことが重要であると考えられます。</p> <p>時にはまた、必要に応じて第三者の支援・助言も得ながら、中長期経営計画の策定の必要性をご検討いただき、策定にむけて取り組まれますことを期待しています。</p>
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>特に良かった点(※)</p>	<p><b>Ⅲ－１－（２）</b> 「笑顔いっぱい夢いっぱい」広野保育所のホームページには、保育目標や保育概要が示されている他、働きやすい職場づくりや自分を伸ばす研修制度など、人材育成に関する考え方なども明文化され、広く必要な情報を積極的に発信する取り組みが行われている状況を確認することができます。保育現場への見学希望者には随時対応され、利用者には多様な写真を盛り込み、丁寧に作成された「入所案内書」及び「ペアレンツハンドブック（乳児）」を用いて、適切に説明している状況を聞き取ることができ高く評価できます。</p> <p><b>A－１－（２）</b> 幼稚園と連携し広い敷地を共有した遊具の設置や子どもたちの年齢に合わせて、はだし保育や競技風カルタ遊び、ピアノの吹奏、設定のある絵画活動、チューリップやアネモネの植物栽培作業など、子どもたちが主体的かつ積極的に活動している状況を訪問調査当日でも確認することができます。「１．優しくおもいやりのある子ども ２．お友達の言葉を素直に聞く子ども、 ３．さわやかな汗を大切にしている子ども、 ４．最後まであきらめない子ども」などの保育目標に沿った養育支援が着実に進められている実践状況がうかがえます。</p>
<p>特に改善が望まれる点(※)</p>	<p><b>I－３－（１）</b> 経営・保育。人材育成などに関するビジョンを中長期的な視点から捉え計画した中長期計画の策定状況が確認できませんでした。隣接しているひろの幼稚園や地域の福祉・保育ニーズが変わっていく中で、本園としての内情を踏まえた中長期的な視点からの計画の策定の検討が必要な状況にあります。さらに中期ビジョンを踏まえた単年度計画を策定し、法人全体として共有することが望まれます。</p> <p><b>Ⅱ－３－（１）</b> 事業所設立から70周年を迎え、地域保育ニーズや養育支援に永年貢献されてきた状況をうかがうことができます。地域の中においてはその存在が広く知られていることと思います。しかし、地域にむけた事業所の保育方針や活動状況を紹介・説明した広報誌などは確認できませんでした。引き続き地域の中で地域福祉の向上にむけた取り組みを進めるためのより具体的な取り組みを検討いただき、情報の発信に努められますことを期待します。</p> <p><b>Ⅲ－２－（３）</b> 子どもに関する保育状況の記録が適切に作成され、職員間でも共有されている状況を確認することができます。しかし、子どもの記録の保管、保存、破棄、情報の提供に関する規程が確認できませんでした。今後、子どもたちの情報に関する保護と情報の開示の観点から検討を進められ、規程などの策定が行われますことを期待しています。</p>

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

I 福祉サービスの基本方針と組織

評価結果対比シート(保育)

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
I-1 理念・基本方針	I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	a

[自由記述欄]  
I-1-(1)①「保育課程」「入所案内」「ホームページ」に理念、方針、目標が明示されており、入所説明会でも説明されている状況を確認した。毎朝の朝礼(8時・9時2交代制)で基本方針を唱和するなど、共有、理解に努めていることを聞き取った。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
I-2 経営状況の把握	I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	b
		3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a	a

[自由記述欄]  
I-2-(1)①第二期宇治市子育て支援事業計画地域の確認、地域の福祉動向の把握・理解がなされ、在籍者数推移データで子どもの数、利用者数等の把握に努めており、経営状況は把握されている。しかし、把握されたデータや分析が中・長期計画として明文化されていないため自己評価aをb評価とした。  
I-2-(1)②経営状況は「広野保育所理事会議事録6/23開催」の内容、及び理事押印により、共有がなされている事を確認した。人員の確保、待機児童の受け入れなど改善すべき課題や周知すべき点は、毎月末週に開催の「職員会議議事録」にて正職員全員に周知されていることを出席者、押印で確認した。待機児童受け入れ定員増、担任制など具体的な取組みがなされている。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
I-3 事業計画の策定	I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a	c
		5	② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a	c
	I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。	6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	a
		7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a	a

[自由記述欄]  
I-3-(1)①経営方針、経営状況の把握、方向性は経営方針として存在するが、中・長期計画ビジョンの策定状況が確認できないため、自己評価aをc評価とした。  
I-3-(1)②中・長期計画の策定がなく、方向性や計画が明らかにされていないため、組織の共有化が図れていないとして、自己評価aをc評価とした。  
I-3-(2)①四半期毎に理事会へ事業報告を行っている他、職員会議で事業計画の評価・見直しがなされ、新たに事業計画、報告書を作成し、閲覧していることを職員会議議事録にて確認したため、自己評価bをa評価とした。I-3-(2)②保護者への便り「お知らせ」にて周知、理解が促されている事を確認した。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	b
		9	② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	b

[自由記述欄]  
I-4-(1)①「保育所の保育のチェックリスト100(世界文化社)」のチェックシートに基づき、職員全員が自己評価を実施している。シートはデータで管理されており、保育士チェックシートは個人に返却後、面談を年数回実施しているが、自己評価後の課題抽出、改善策、実施までのPDCAがサイクル化がなされていないため、自己評価aをb評価とした。  
I-4-(1)②インシデント、アクシデント報告書のような役割の不適合報告書は提出され、改善はなされているが、評価結果に基づいた組織的取り組みとしての効果がないため、自己評価aをb評価とした。

## II 組織の運営管理

評価結果対比シート(保育)

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
II-1 管理者の責任とリーダーシップ	II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。	10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	b
		11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	b
	II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	12	① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a	b
		13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	a

### [自由記述欄]

II-1-(1)①70周年誌「ひろの70年」にて理事長、所長があいさつし、法人の方向性を明示している。広野保育所キャリアパスにて、施設長の責任と役割を確認したが、理事長から各役員へ、個別ヒアリングなどを通じて、サービスの質向上についての想いは伝わっているが、ヒアリング内容を含め、明文化されていないため、組織として管理されていないとして自己評価aをb評価とした。  
 II-1-(1)②施設長、主任、副主任が京都経営者協会、京都銀行などのリーダーシップ研修に出席しているが、積極的な取組み状況が確認できないため、自己評価aをb評価とした。  
 II-1-(2)①キャリアアップ研修参加予約表に記載はあるが指導力の発揮という視点での確認に至らず、自己評価aをb評価とした。  
 II-1-(2)②毎月の利用率チェックなどを実施していることを理事会の議事録で確認した。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
II-2 福祉人材の確保・育成	II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	a
		15	② 総合的な人事管理が行われている。	a	b
	II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a	b

### [自由記述欄]

II-2-(1)①ネット求人や人材マッチング事業への参加、新卒研修の受け入れ、実習生への声かけなど、求人ツールを駆使して人材の確保に努めている。広野保育所キャリアパスで体制や人材育成についての明示を確認した。  
 II-2-(1)②人事基準が明確に定められておらず、より総合的な人事管理がシステムの構築が望まれるため、自己評価aをb評価とした。  
 II-2-(2)①有休取得は100%に近いことを、有休・欠勤等届出簿にて確認した。残業減少をめざし、多忙時間にパートを増員する等、就業状況や就労環境の充実に工夫を行っているが、全職員に対する面談などの就業状況や意向を把握する方法に課題が見受けられるため、自己評価aをb評価とした。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
II-2 福祉人材の確保・育成	II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	a
		18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b	b
		19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	a
	II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a	a

### [自由記述欄]

II-2-(3)①期待する職員像が明確になっており、ホームページ<http://hoiku-uji-hirono.com/>に理念、基本方針、事業所活動などが掲載されている。また、保育士マニュアルに記載のあることを確認した。II-2-(3)②職員会議研修報告書にて実施状況を確認したが、計画的な教育・研修計画の基本方針等の策定状況は確認できなかった。II-2-(3)③キャリアパスに基づいたOJTが実施され、研修受講状況についても報告書で把握されている事を確認した。  
 II-2-(4)①実習生マニュアル「実習生を指導するために」で、各リーダーが適切に対応しており、マネジメント研修、実習懇談会などへ出席して育成体制を整えていることを確認した。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
II-3 運営の透明性の確保	II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	b
		22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b	b

### [自由記述欄]

II-3-(1)①理念、基本方針、事業所活動などホームページ、印刷物、広報誌などでの情報公開が確認できなかったため、自己評価aをb評価とした。  
 II-3-(1)②経理規程に監事2名を確認したが、事業、財務の専門家による外部監査まではなされていない。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
Ⅱ-4 地域との交流、 地域貢献	Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a	a
		24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a	a
	Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されていない。	25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a	a
	Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a	a
		27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	b

**[自由記述欄]**

Ⅱ-4-(1)①地域との交流や関わり方について、年末年始の「お知らせ」で救急に関する案内やファミリーサポートセンター等の情報を発信している。地域の人と交流できる機会を定期的に設けており、園庭の桜の下でお弁当を食べる花見を地域の方々に「桜を見る会」として提供、作品展（11月）、お餅つき（12月）、アニメーションフェスティバルでは模擬店、手品、パフォーマー、ジャグリングなどプログラムしており、地域に開放するイベントを多数開催するなど交流の機会を設けている。

Ⅱ-4-(1)②子育て支援センターからのボランティア依頼、保育現場体験、中学生、高校生の仕事（保育）体験など「保育課程 地域交流」の項目で受け入れマニュアルを確認した。

Ⅱ-4-(2)①関係機関、警察署、消防署、病院等の連絡先一覧を電話近くに配置しており、虐待等の権利侵害等は要保護児童協議会等と連携を取って対応している事を確認した。

Ⅱ-4-(3)①地域との関わりを深めるため、福祉祭りに参加し、宇治市民間保育園連盟施設の職員と一緒にモニュメントを作成、展示を行ったり、出展でカレーやおにぎりの販売を行っている。

Ⅱ-4-(3)②子育て相談、共同募金など地域協力は行っている。

### Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	a
		29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	b	a
	Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。	30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	a
		31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a	a
		32	③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a	a

**[自由記述欄]**

Ⅲ-1-(1)①保護者、職員共に共通理解できるよう、入所案内書（重要事項説明書）、保育課程、ペアレントハンドブック、保育士マニュアルに記載している。子どもたちに対する規定などは、保育士マニュアルの身だしなみマニュアルで確認した。

Ⅲ-1-(1)②虐待防止等の権利義務について規定・マニュアルで記載されており、職員研修一覧で出席が確認できたため、自己評価bをa評価とした。

Ⅲ-1-(2)①ホームページに掲載されており、随時、見学希望者には現場を見てもらえるよう対応者を決めて見学対応がなされている事を見学希望者リスト（日時、人数、氏名、希望、受付者）で確認し、「見学希望される方からの電話対応をするために」「面接するために」のマニュアルも作成されている。

Ⅲ-1-(2)②入所案内や説明用パワーポイント等工夫がなされており、詳細説明について実施されていることを乳児組の入所時同意書で確認した。

Ⅲ-1-(2)③スムーズに保育所変更できるよう、「退所児のために」というマニュアルが作成されており、引き継ぎ書で適切に引継ぎができる体制であることを確認した。退所後もアニメーション等イベントの案内を行っており、細やかに配慮している。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(4) 利用者が意見を述べやすい体制が確保されている。	33	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	a
		34	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	a
		35	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	a

**[自由記述欄]**

Ⅲ-1-(4)①苦情解決の仕組みについては、「不適合報告書・苦情受付書」のマニュアルを確認し、苦情内容及び解決結果は公表されている事を聞き取った。②保護者が相談や意見を述べやすい環境については、「ペアレントハンドブック」「個人面談のお知らせ」「子育て相談室」の文書が作成されており、保護者が相談しやすく、意見を述べやすい環境が整備されている事を聞き取った。③保護者からの相談や意見に対しては、「クレームが起こりそうな時は」「もしも子どもの保護者が激しい責任を追及してきた時は」等のマニュアルが作成されており、迅速に対応されている事を聞き取った。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	36	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	a
		37	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	a
		38	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	a

		39	④ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、評価結果対比シート(保育) 周知されている。	b	b
[自由記述欄]					
<p>Ⅲ-1-(5) ①安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制については、「怪我をした子どもを病院に連れていくために」「もしも子どもが発熱したら」等のマニュアルを確認し、構築されている事を聞き取った。 ②感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制については、「ノロウイルス対策について」「もしシラミが発生した時のために」等のマニュアルを確認し、カリキュラム会議や職員会議で見直し話し合いが行われている事を「会議記録」で確認した。③災害時における子どもの安全確保については、「入園案内書」に明記されている事を確認し、「備蓄リスト」「リュックサックの中身」等の文書にて備蓄が整備されている事を確認し、市役所や警察等と連携している事を聞き取った。④不審者の侵入時などの対応については「もしも不審者が侵入したら」のマニュアルがあることや、シャッターを閉めるの時の工夫がされていることを見学時に確認した。</p>					

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
Ⅲ-2 福祉サービスの 質の確保	Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a	a
		41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	a
	Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	a
		43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	a
	Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	a
		45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	b

[自由記述欄]

Ⅲ-2-1 (1) ①提供する福祉サービスの標準的な実施方法については、「月間指導計画」、「カリキュラム検討会記録」「個別指導計画」の文書が確認でき、それに基づく保育が提供されていることを聞き取った。②標準的な実施方法の見直しの仕組みについては、毎月のカリキュラム会議で、検証・見直しが行われていることを「カリキュラム検討会記録」で確認した。  
 Ⅲ-2-1 (2) ①アセスメントにもとづく指導計画については、「カリキュラム検討会記録」「アセスメント表」「個人指導記録」があることを確認した。②指導計画の評価・見直しについては、毎月のカリキュラム会議で、評価・見直しが行われていることを聞き取った。  
 Ⅲ-2-1 (3) ①子どもに関する保育の実施状況の記録は、「個別指導記録」(幼児については「成長記録」)「アセスメント表」にもとづき適切に行われており、毎月の職員会議で共有されていることを「カリキュラム検討会記録」で確認できた。②子どもに関する記録の管理体制については、「個人情報保護規定」は作成してあったが、子どもの記録の廃棄、情報の提供に関する規定・記述が確認できなかったため、通番45は、自己評価aをb評価とした。

A-1 保育内容

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
A-1 保育内容	A-1-(1) 全体的な計画の編成	46	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	a	a
		47	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a	a
	A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開	48	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	a
		49	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a	a
		50	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	a

[自由記述欄]

A-1-1 (1) ①保育課程の編成については、保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて編成していることを聞き取った。  
 A-1-1 (2) ①子どもが心地よく過ごすことのできる環境については、「保育室・トイレ点検表」「掃除当番票」を作成し、清潔で安全な環境を保持していることを聞き取った。②子どもの状態に応じた保育については、「家庭調査票」を用い年2回確認し、それに基づく「アセスメント表」により、一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育が展開されていることを確認した。③子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境については、一人ひとりの発達や家庭の状況に合わせながらも、友達のしている姿を目にし「自分もできるようにになりたい」と思える環境を作り、援助していることを「月間指導計画」で確認し聞き取った。④子どもが主体的に活動できる環境については、ピアノを自由に演奏することができる環境であることを見学时に確認し、他にも子どもの遊びを豊かにする保育が行われていることを聞き取った。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
A-1 保育内容	A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開	51	⑤ 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容及方法に配慮している。	a	a
		52	⑥ 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容及方法に配慮している。	a	a
		53	⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容及方法に配慮している。	a	a
		54	⑧ 障害のある子どもが安心して生活でき喜んで遊べる環境を整備し、保育の内容及方法に配慮している。	b	b
		55	⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容及方法に配慮している。	a	a
		56	⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容及方法、保護者との関わりに配慮している。	a	a

[自由記述欄]

A-1-(2)⑤乳児保育については、担当制にし、子どもの成長に合わせ家具の配置を変える等、保育内容や方法が配慮され評価結果に対して見学时(保育)取り、「個別指導記録」「日誌」でも確認した。⑥3歳未満児の保育については、グループ担当制にし、特定の保育士との安心の場所を整備していた。また、子どもの自分でしようとする気持ちを大切に、水道の蛇口やタオル掛けに工夫がされていたことを見学時に確認した。⑦3歳以上児の保育については、様々な遊びの場があり自分で自由に遊びを選択していることや地域の施設に出かけ自然との関わりを深める工夫がされていることを聞き取った。⑧障害のある子どもの保育については、現在対象児がいないため、指導計画が作成されていなかったが、障害児保育研修の受講や専門機関との連携が取れていることを聞き取った。⑨長時間にわたる保育については、保育士資格がある正規職員が必ず入り、子どもの状況に応じて、自由に自分の好きな遊びを楽しみ、ゆったりと過ごせる環境が整備されていることを聞き取り、長時間保育の位置付けとして「入所案内書」に記載されていることを確認した。⑩小学校との連携については、会議を年5.6回行い保育内容や方法、保護者との関わりに配慮している事を聞き取り、「小学校連携計画書」を確認した。

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
A-1 保育内容	A-1-(3) 健康管理	57	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	b
		58	② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	a
		59	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a	a
	A-1-(4) 食事	60	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	a
		61	② 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	a	a

[自由記述欄]

A-1—(3) ①子どもの健康管理について、子どもの健康管理に関するマニュアルが確認できなかったため、通番57は自己評価aをb評価とした。②健康診断・歯科検診は、「歯牙・健康診断記録」を確認し、個々の「連絡帳」にも記載している事を聞き取った。③アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもに対する対応については、「除去食のために」「除去食品摂取指導票」等のマニュアルがあることを確認した。個別には、「食物アレルギー質問票」で調査をし、対象児には、「除去食に関する診断書」を提出してもらった上に、毎月事前に「献立表」で保護者に食材を確認してもらいアレルギーを除去していることを聞き取った。  
A-1—(4) ①食事を楽しむことができるように、毎月1回給食についての会議が行われていることを「給食会議記録」で確認した。また、給食の試食会も3回行っていることを聞き取った。②子どもの喫食状況の把握については、「衛生管理マニュアル」があり、「給食嗜好調査個人記録」や「離乳食調査票」を用いて、献立の作成・調理の工夫をしていることを聞き取った。

**A-2 子育て支援**

評価分類	評価項目	通番	評価細目	評価結果	
				自己評価	第三者評価
A-2 子育て支援	A-2-(1) 家庭との緊密な連携	62	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	a
	A-2-(2) 保護者の支援	63	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a	a
		64	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	a
	A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)	65	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a	a

[自由記述欄]

A-2—(1) ①子どもの生活を充実させるための家庭との連携については、「連絡帳」で情報交換を行っていることを聞き取った。  
A-2—(2) ①保護者等が安心して子育て出来るような支援については、日々の送迎時や「連絡帳」を用いてコミュニケーションをとっていること、個人面談もしていることを聞き取った。②虐待の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防については、「虐待発見マニュアル」があり、要保護児童対策地域協議会の要保護児童等の定期的な情報提供についての書類を記入し送付していることを聞き取った。  
A-3—(1) ①保育士等の自己評価による保育実践の改善や専門性の向上については、「自己評価チェックリスト」を活用し、保育士等が主体的に保育実践の振り返りが行われていることを聞き取った。